



家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

森内貴寛さん 有紗さん 湊玄くん (恵久美)

恵久美に住む森内さんファミリー。みんなのアイドル湊玄くんを中心に、笑顔が絶えない仲良し家族です。

貴寛さんが、「決断力があって、しっかりしている」と話すように、何事にも一生懸命に取り組む有紗さん。湊玄くんが1歳になったタイミングで育休からも復帰し、料理は作り置きを準備するなど工夫して、仕事と家庭を両立しています。

そんな有紗さんの実家は、お米や麦を作る専業農家。有紗さんが、「田植えや稲刈りは、貴寛さんがいないと始まらない」と話すように、トラクターを運転するため、大型特殊免許まで取得した貴寛さん。初めての米や麦作りにやりがいを感じ、とても楽しんでます。

家族みんなのアイドルは、一人息子の湊玄くん。音楽が聞こえるとノリノリで、リズムにのったり、手遊びしたり、一緒に歌ったり。「そうちゃん」と名前を呼ぶと、「はい！」と手を上げてお返事もできます。靴を履いて歩くのがうれしくて、家族でお散歩するのも大好き。おじいちゃん、おばあちゃん、家族みんなが湊玄くんのとりこです。

今後は、県外に旅行に行きたいと話す森内さんファミリー。これからも、家族で楽しい思い出をつくっていきます。

今回は、有紗さんのお友達、吉本幸恵さん＝北黒田＝ファミリーをご紹介します。

◎ PROFILE

もりうち・たかひろ 団体職員。中学校から始めた野球では大学までピッチャーとして活躍。湊玄くんと一緒に野球をするのが夢。大洲市出身。もりうち・ありさ 団体職員。カフェや買い物に行くのが好き。最近、絵本に興味を持ち始めた湊玄くんの成長が1番の楽しみ。作出身。もりうち・そうげん ババ譲りの運動神経で、走るスピードは誰にも負けない。たくさん食べて、よく寝るわんぱくな男の子。1歳

Boys&Girls, Be Kids Ambitious!

頑張る子どもを紹介します

「普段の努力がみんなのお手本に」

(写真左から) ほんま ちあみ 本間千有弥さん、 につた かんた 新田莞大さん、 あいばら さくら 相原咲良さん、 かわもと たけだ かいし 川本さくらさん、 竹田海志さん、 みやた 宮田れいさん

学校生活の「夢」を形にしたイメージキャラクター、「岡田つ子夢のクローバー隊(夢クロ)」一。そんな夢クロを体現している児童として、岡田小学校5年生の中から投票で6人が選ばれました。

みんな仲良く「はっちゃん、みっちゃん」に選ばれたのは、本間千有弥さんと川本さくらさん。本間さんは、「1人である子がいいたら、隣に行って話し掛けるようにしている」と気配りを欠かさず、川本さんは、「人権委員として、普段から言葉遣いに気を付けて、人と接するときは共感することを大切にしている」と胸を張ります。一生懸命掃除をする「ひまっくん」に選ばれた宮田れいさんは、「掃除の時間だけじゃなくて、教室の整理整頓にも気を付けている」と掃除以外の時間も気を抜きません。安全を守る「あかお



にくん」に選ばれた新田莞大さんは、通学班で班長を務め、「みんなを1列にするために、優しく大きな声で声を掛けるようにしている」とほほえみます。「愛れくん」に選ばれた竹田海志さんは、「あいさつは、する人もされた人も気持ち良くなるから」と隣のクラスまで聞こえる大きな声で、毎日あいさつをします。何にでもチャレンジする「やるキッド」に選ばれた相原咲良さんは、「習っているピアノで、今より難しい曲にチャレンジしてみたい」と目標を話します。

6人は今後も、楽しい学校生活のために頑張っていきます。

今回は私たちが、松前中学校生徒会で取り組んでいる活動をご紹介します。



松前中学校 生徒会の皆さん

松前の魅力 伝え隊 学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

松前中学校では、より良い学校づくりをするために生徒会を中心にさまざまな活動に取り組んでいます。

まず、ボランティア活動としては、赤い羽根共同募金活動、ベルマークやペットボトルキャップの回収運動などを行っています。いずれも全校生徒の善意と協力もあって、生徒会活動の充実した活動の一つとなっています。

次に、東北地方の小・中学校との交流についてです。コロナ禍という状況や遠方の学校ということもあり、実際に顔をあわせての交流はできていませんが、暑中見舞いや年賀状でのやりとりなどを行っています。長く続いている他の学校との貴重な交流を、今後も後輩たちに引き継いでいきたいです。

最後は、あいさつ運動についてです。本年度は、「ダイヤモンドスマイル」を合言葉に掲げ、生徒会役員や学級委員、生活委員を中心に有志の生徒を募り、行っています。その活動を通して、「あいさつ」が習慣化し、地域の方々にも気

松前町の思い出 募集中

令和7年に刊行予定の町誌を編さんするため、昭和50年以降の思い出や地区の自慢を募集しています。右のQRコードからアンケートにご協力ください。

総務課町誌編さん室 ☎ 907-2373



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係(☎ 985-4132)に連絡を。

Reporter

持ちの良いあいさつができるようになってきています。

松前中学校生徒会は、今後も学校をより良くしていくために自分たちにできることは何かを考え、充実した活動を増やし、より素晴らしい松前中学校を築いていきたいと思っています。そのために笑顔と感謝の気持ちを忘れずに、松前中学校を盛り上げていきたいと思っています。



▼編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今月号は、スポーツを頑張っている人がたくさん。その中の1人、最後のページで紹介している勇心さんが、取材の後に出場した大阪府でのマラソン大会で優勝したと聞きました。練習の成果を発揮できたようですね。おめでとう！

私の今年の目標は、「運動を始めること」。頑張っている皆さんに負けないように、努力します。

(西尾)